

ごあいさつ



本町では、「大地の恵みや歴史に抱かれ新時代を先駆けるまち 長南」をめざし、長南町第3次総合計画（平成12年度から平成22年度）を策定し、この5年間、各種施策を総合的、計画的に展開してまいりました。

いま、本町は、大きく変化しようとしています。

首都圏中央連絡自動車道路や長生グリーンラインの本格的な工事が本町の各所で着工され、その姿を現してきました。また、地方分権が進むなかで、本町も大きな自己改革の時代を迎えています。

このような大きく転換期を迎えた社会情勢に合わせ、計画の内容を見直し、残り5年間の後期基本計画（平成18年度から平成22年度）を策定しました。

この後期基本計画では、時代の変化、地方分権化の進展やまちづくりへの住民参加ニーズの高まりを背景として、情報の共有化の推進、町民の力や地域の力をまちづくりに生かせるパートナーシップの確立、そしてまちづくりの目標数値の設定を新たな方針として加えました。

現在、時代の転換期を向かえ、厳しい財政状況にありますが、町民と行政が創意工夫し、お互いの責任と役割分担による「対話と協調、そして協働によるまちづくり」を推進して行きたいと考えています。

町民の皆様には、より一層のご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見、ご提言をいただきました町建設委員会、並びに関係者各位の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成17年12月

長南町長 藤見昌弘